

事務事業名		北部公民館維持整備事業		目標設定日	平成31年3月1日
				部・局	教育委員会事務局
総合計画体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり	課・室	北部公民館
	政策	02	社会教育・生涯学習の充実	係	
	施策	01	社会教育・生涯学習の充実	内線電話	8001
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	10款	教育費	計上	
	項	4項	社会教育費	実施期間	
	目	3目	公民館費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	公民館利用者	意図（どのような状態にしたいのか）	安全かつ快適に施設利用ができる。
現状・課題	建設から長期間が経過しているため、施設設備の老朽化や故障箇所が増える傾向にある。			
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	社会教育法		
事務事業概要	老朽化による施設整備の故障、破損及び不便箇所の改修を行う。			
平成31年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	エレベーター改修工事		1件	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	予算額	当初予算	円		3,017,000	1,319,000
補正予算		円		0	0	—
合計		円		3,017,000	1,319,000	25,622,000
決算（見込）額 A			円	3,899,664	0	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				25,600,000
	その他特定財源	円				
H31は予算額	一般財源	円		3,899,664	0	22,000
正規職員数		人		0.27	0.27	0.27
人件費 B		円		1,741,230	1,737,180	1,737,180
総事業費 A+B		円		5,640,894	1,737,180	27,359,180
市民1人当たりコスト		円		131	41	639

成果指標	アウトカム	方向	平成29年度		平成30年度		平成31年度	
施設設備の改修		維持	目標	1	1	1	1	
			成果	4	0	—	—	
			目標					
			成果				—	
成果指標と目標値を設定した理由	施設設備の老朽化や故障箇所に対応するため。							

平成31年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	引き続き施設の老朽化に対応した計画的な施設改修を進める。						

